

修了評価の方法

評価基準作成者： 勝 久江

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。2 出題形式 多肢選択式とする。3 出題数 多肢選択式問題 40問 (配点各2.5点) 全問正解 100点満点4 合否判定基準 60点以上5 不合格になったときの取扱い 担当講師の1時間以上の補習による指導の上、再試験を実施する。 (補習費用：2,000円、再試験費用：2,000円) 再修了評価は、最大3回までの実施とする。 不合格者は未修了扱いとなる為注意すること。
------------	---